

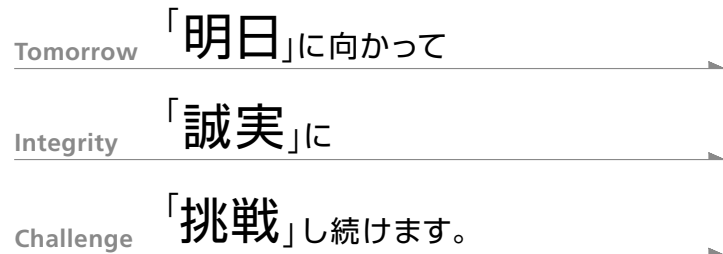
- モバイル事業**
- ネットワーク事業**
- プリペイド決済サービス事業他**

目次

- 企業理念と行動指針 1
- 株主の皆様へ 2
- 連結業績ハイライト／経営概況 3
- モバイル事業 5
- ネットワーク事業 7
- プリペイド決済サービス事業他 8
- ティーガイアの今後の展開に関するQ&A 9
- 連結財務諸表(要旨) 11
- 株主様アンケート結果および当社対応のご報告 12
- 会社情報 13

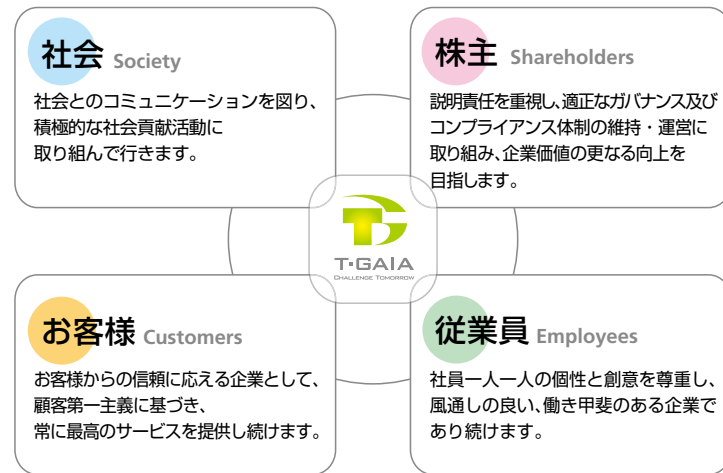
企業理念 Corporate Philosophy

我々は、社会の夢と豊かさの実現に貢献し、



行動指針 Conduct Guideline

持続性と透明性の確保を目指し、
様々なステークホルダーを視野に入れつつ、
企業の社会的責任(CSR)を積極的に果たします。



Top Message 株主の皆様へ

株主の皆様には、益々ご清栄のこととおよこび申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成24年3月期は、通信事業者各社から多数のスマートフォン端末が相次いで投入されたことで、スマートフォンの普及が本格化した結果、モバイル市場の総販売台数は大きく伸長いたしました。一方では、市場競争の激化に伴う値引き施策の拡大やスマートフォンという新たなデバイスの販売に伴う販売店頭での業務量増により販売費が増加しております。しかしながら、当社は九州地区における携帯電話販売事業会社の買収、販売スタッフの増員を始めとする販売体制強化、スマートフォン関連の周辺商材の拡販などに努め、携帯電話販売台数を前年対比で約18%増加させることで、モバイル事業において前年度を上回る実績を上げることができました。



ネットワーク事業においては、東日本大震災直後の営業自粛の影響はあったものの、光回線等の販売を中心に健闘し、また、プライベート決済サービス事業では引き続きインターネット上での電子決済額が大幅に増加するなど、全社収益の確保に貢献いたしました。

この結果、当期の連結業績(株式会社TG宮崎の子会社化に伴い、当第3四半期より連結決算に移行しております)は売上高7,126億83百万円、営業利益148億73百万円、経常利益148億43百万円、当期純利益79億33百万円の増収増益となり、期初の目標を達成することができました。

また、10ページのコラム「当社株式について」に記載の通り、当社は株主利益の増大を図るべく、本年5月31日付にて合計で、期末発行済株式の約23%に相当する117,985株を消却いたしました。一方、本年10月1日を効力発生日として、1株につき200株の割合で株式分割を実施すると共に、100株単位の単元株制度を導入することにより、株式流動性と投資家層の拡大に努めるなど、株主還元策を推進していく所存です。

今後も当社は、CS(顧客満足度)向上やコンプライアンス意識の徹底を念頭に置きつつ、資金力・組織力・情報力等の「総合力」を十分に発揮することで、持続的な成長の実現と更なる企業価値の最大化を図ってまいりますので、引き続きご支援・ご鞭撻のほどを宜しくお願い申し上げます。

平成24年6月
代表取締役社長執行役員

木村政昭

配当について

業績の進展状況に応じて、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しながら、配当性向30%以上を目途として利益還元を実施してまいります。

平成25年3月期
年間配当金
(予想)

7,000円(分割考慮前)
1株当たり **500円**増配
(平成24年3月期:6,500円)

(注)平成24年9月30日を基準日、同10月1日を効力発生日として、1株につき200株の割合で株式分割の実施を予定しております。上記の平成25年3月期の年間配当金(予想)につきましては、当該株式分割を考慮しておりません。